



KanazawaMillion Weekly Bulletin No. 0611 2011 7.21

## Innovation for the Rotary club ローターリーに新風を

2011年8月のロータリーレートは、1ドル=80円

### ガバナーからの手紙

#### 「東日本復興と日本再生」その2

私は声を大にして言いたい。「消費税を上げると震災恐慌になる。上げるなら所得税と相続税を上げよ。政府よ、日本を滅亡への道に導かないでくれ!!」



しかし、我々日本人に救いはある。3月11日の東日本大震災は日本人、一人一人を覚醒させた「我々日本人にとって今は有事であり国難である」と自覚させるに至った。日本人の心の中に精神的復興気運、つまり「精神的復興特需」が生まれた。(後述するが、この精神的特需の持つ意味は大きい) その証拠に二千数百億円の義援金が寄せられた。しかし、復興には20数兆円～50兆円が必要とされ、義援金額程度ではどうすることもできないが、被災者には一定の心強い手助けになるだろう。

大震災の復興には政府による巨額の財政支出が必要であるが、ここにひとつの光明がある。それは「復興特需」である。これは日本経済を活性化させ「復興特需」に前述した、日本人の「精神的復興特需」も加わり、その相乗効果で20年来の経済の低迷やデフレからの脱却にまたとないチャンスであると私は考えている。何より復興特需が経済の低迷やデフレからの脱却に役立つかは、戦後日本に起きた経済神風を思い起こして見よう。朝鮮戦争とベトナム戦争特需である。しかし、今日の大震災は、いわば日本が内戦によって国土が破壊されたような状態の特需であり、前者の常識は通用せず、第二の戦後が突然やってきた状態であり、むしろ、マイナスからの出発である。でも、私は悲観していない。もう少し広い視野からこの大震災を日本経済の低迷に対する創造的破壊ととらえるならば、日本経済の復活、いや日本再生のまたとないチャンスであると考えざるべきであろう。(被災された方達には、甚だ失礼な言い方ではあるが)復興の過程で破綻企業の救済やバラマキ福祉に象徴される悪しき温情主義(ある程度のセイフティーネットは残す)と縁を切り、競争によって生産性を向上させることが出来れば、日本は確実にたくましく再生できるだろう。更に今だに日本は世界一の債権国にあることに変わりはない。

### クラブ例会予定 2011-2012年度

- 7/7 西村邦雄会長所信表明
- 7/14 川岸 剛(株)フーズパーク代表取締役  
「三日目に訪れた東日本災害の地」
- 7/21 安原信治輪食 代表「僕たちが考える石川県」  
パート1 能登編
- 7/28 川 裕一郎「僕たちが考える石川県」パート2  
金沢編 場所: 招龍亭
- 8/4 濱本学泰たかやす(株)アソット代表取締役  
「僕たちが考える石川県」1パート3 加賀編
- 8/11 丹野博 (株)キュービック 社長  
「癌発見100%の血液検査」
- 8/18 福田 裕ガバナー補佐 クラブ協議会
- 9/1 炭谷亮一ガバナー公式訪問
- 9/8 古市牧子 国際親善奨学生

### 2011～2012

(役員) 会長: 西村邦雄 エグゼ: 北山吉明 副会長: 野城 勲 幹事: 魏 賢任 副幹事: 宮永満祐美

前会長 藤間勘菊一 会計: 竹田敬一郎 SAA: 若狭 豊

(理事) クラブ管理運営委員長: 村田祐一 副: 上杉輝子 (親睦: 上杉輝子 プログラム: 杵屋喜三以満

SAA: 若狭豊 ニコニコ: 友好・クラブ細則: 奉仕プロジェクト委員長: 多田利明

副: 後出博敏(職業: 申 東奎 社会: 若狭豊 国際: 藤間勘菊 ラオスITセンタープロジェクト: 炭谷亮一)

会員組織委員長: 金沂秀 副: 相良光貞 (会員増強: 二木秀樹)

ロータリー財団委員長: 木場紀子 副: 江守道子 (ロータリー財団・米山: 吉田昭生 年次寄付: 西村邦雄)

広報委員会委員長: 永原源八郎 副: 谷伊津子 (広報: 東海林也令子 ロータリー情報: 大沼俊昭

会報: 石丸幹夫) 常任理事: 石丸幹夫

★太字: 理事役員

長期姉妹クラブ担当 南光州: 金 石丸 申 岩倉 江守巧 村田 東京世田谷中央: 炭谷 岩倉 石丸 木村幸生 藤間  
京都北東: 炭谷 杵屋 水野 高崎: 石丸 村田祐一 藤間 宮永

例会会場 ホテル日航金沢 5F 〒920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-1111 例会日時 木曜日 19:00

事務室 ライブ1ビル2F 〒920-0852 金沢市此花町 3-2 T262-2211 F262-2241 (事務局) 相川晶代

E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp ホームページ URL http://www17.ocn.ne.jp/~hrc/

事務局執務時間 月火水金 10:00～16:00 木 15:00～20:30 休憩時間 12:00～13:00 休日 土日祝日



# 例会優り

612回 例会

ホテル日航 5F

2011 7/14 (木) 19:00

出席率 23/38 60.53%

5月修正出席率 86.28%

## 点 鐘

手にてつないで  
四つのテスト

会長挨拶： 西村邦雄会長：連日暑い日が続きますが、皆様お元気でしょうか？僕の医院では、熱中症まではいかなかったですが、食欲が無くて点滴をする人が毎日数人いますし、一人が入院されました。熱中症予防には、水分補給・塩分補給が一番です。今日も栄養を



つけるために食事を摂りましょう。本日はゲストに川尻様を卓話者としてお迎えしています。東日本災害の援助活動の参考になるものと思います。

ゲスト紹介 (卓話者) 川岸 剛 様 (株) フーズパーク 代表取締役  
ビジターの紹介 なし

## 食事と歓談

### 幹事報告

宮永満祐美副幹事：幹事を卒業したと思ったら、魏賢任幹事にかわりご報告いたします。次は 7/21 新旧理事役員会 7/28 はホテルの都合で例会を招龍亭で致します。地区大会の理事役員会も開きます。地区大会の指導者育成セミナーに登録されない方もホストクラブの会員ですので出席なさって下さい。もう各クラブには地区大会のパンフレットと観光案内を送りましたが、観光案内はり少なくて皆様の分はありません。

来年度の地区大会は富山ですが、担当は富山大手町クラブでして 2009 年創立の会員40名の新クラブです。



### ニコニコBOX

¥10,000 本年度累計 ¥48,000 残高 ¥3,294,812- (係 土田会員)

西村会長 川岸剛様、ようこそ。卓話を楽しみにしています。上杉会員 川岸社長、お忙しい中ようこそ。今日のお話楽しみにしております。炭谷ガバナー 川岸様、今夜の卓話楽しみにしています。水野会員 川岸様のお話、よろしく御願います。土田会員 今期ニコニコボックスの係となりました。よろしく御願いたします。宮永会員 川岸さんをお迎えして。

### 講話の時間

#### 「三日目に訪れた東日本災害の地」

川岸 剛 様 (株) フーズパーク代表取締役

講師紹介：上杉輝子クラブ管理副運営委員長：先だって紹介いたしました。川尻様ですが、災害の翌日に現地に駆けつけられました。お話をお聞きしたらとても悲惨なので、本日お願いいたしました。まだまだ応援しなければならない事を確かめる意味で来ていただきました。



講話：株式会社フーズパークの代表取締役の川尻剛（つよし）です。桜田町でバイキングビュッフェの店やフォーラスの屋上でピアガーデンをしています。あ、顔見知りの方がいました。(井口千夏会員)

本業は宅配業です。富山、石川、福井、千葉、茨城でも営業をしています。私は富山出身で 20 才で宅配業をスタートし、同期の友人が石巻にいまして災害にあいました。18年間の付き合いです。

災害発生のテレビを見て、すぐ現地に電話をしましたが通じませんでした。6年前にも私は中越地震の経験があり今回は何とかしたかった訳です。今回は携帯電話も全く通ぜず。都庁の運転手をしている友人はそれでも情報が入っているらしく、福島には入ると忠告されました。原発の影響を知っていたのですね。それでも当時の日曜日の新聞には菅首相がヘリコプターに乗り込んで原発の視察に向かったとの事でしたが、降りた場面はありませんでした。3月12日夕方、やっと石巻の友人と連絡がとれて大丈夫とわかり、海岸から6~9kmの山合いです。500m手前まで津波が来たそうです。その後は食料、電気 水道がだめになり泣きながらの電話がありました。商売柄食料はすぐ集め、2500食を送ろうと思いましたが、ガソリン不足、運送車は行っても帰れないかも知れないし、車も借りられない状態でした。しかし、私はやっとその晩食料を積んで出発しました。ポリタンクにガソリンを入れて行きました。柏崎からは燃料制限があり、要所で5リットルずつガソリンを補給しながら走りました。福島を避けて新潟村上 庄内 東北自動車道路で仙台に入り北上し石巻に行きました。13時間かかりました。

山形に入った途端、ガソリンスタンドは7~8kmの渋滞が当たり前になりました。四国、山口、関西などの車は

ガソリンきれになって、国道は車で塞がった状態でしたが横目でみて、石巻にはいりました。東北サービスエリアはWCにも水が出ず便器は大便秘の山でした。こんな事は初めての経験でした。地震のあったと思っていた所は以外と家屋倒壊が殆どなかったのですが、大衆食堂やコンビニは営業してなくて、100 ~ 200 mの列の人に山形の車がタコヤキを 1000 円で売っていたのが印象的でした。高価だと思いました。3/13~14 は寒く雪がちらついていました。現地で友人にやっとあいました。携帯は繋がりません。がれきの山の向こうはショックでした。当時、サイレンなどの津波警報は「何や〜」と言うことで津波が来る感覚はなかったそうです。その津波はモア〜と来て、気づいた時、やっとヤバイと思ったそうです。小学校もそのモア〜した中に入り、中にいた児童 130 名は数名を残して死亡しました。それは水死と言うより、建物に新入した多くのがれきと水が巨大な洗濯器のとなり逃げ場を失った子供を壁に貼り付けました。これをはがして、汚い毛布やタオルにくるみ、安置しました。友人には消防団長もいましたが、小学 3 年の娘さんが行く方不明になり、片足や肩もえぐられ田んぼで泥だらけでみつかりました。川の水で洗い埋葬しました。

もう 4 ヶ月経ち、今つらくなってきた様です。今からいやしてあげなければならないと思います。仮設住宅はまだ 1/3 しか埋まらないようです。家賃が払えないからです。職場がない避難所から出られない。また現地住人と避難者とのトラブルが後を絶ちません。「頑張る」とも言わないで！鬱の人もいるようです。真の難民になってしまう様な体制を真剣に考える必要があります。

もう一つ、世界一モラルの良い日本国民といわれますが、石巻も治安が悪く、コンビニ、量販店の盗難が多く、ETC カード、ガソリンなどの盗難、ボランティアや被災者への暴行事件も多いようです。

金沢フォーラスのビアガーデンでは一杯¥10 の義捐金をいただいています。有り難うございました。

点 鐘

### 光州RC 青少年交換プログラム参加者募集

金沢百万石ロータリークラブ

会 長 西村 邦雄 奉仕プロジェクト委員長 多田 利明

新年度がスタートし、最初の活動となりますが、標題の件を御案内させていただきます。今年度は派遣する年であり、参加者を下記の通り 4 名から 6 名の募集を致します。是非ご応募下さい。子供達に日韓の友好を深めてもらう為、南光州RCの会員宅でホームステイを体験し、夏休みの良い思い出にして頂きたいと思っております。日程は、下記の通りです。

★ 百万石RCから南光州RCへ派遣

参加対象者 当クラブ会員のご子息や知人の青少年を 4 名～6 名 年齢・・・中学生から大学生まで

南光州RC 青少年交換プログラム日程が変更になりました。

日程 8月19日(金)～24日(水) ㄨ切 8月10日(水)

南光州RCでは日程を調整して下さい、当クラブからの交換学生の受け入れを待っています。

今一度、ご家族、知人、友人の学生に当たっていただきますよう御願います。

旅 費 交通費 6 万円位 (お小遣いは別途) ※委員会よりいくらか補助します。

参加申込ㄨ切 7月15日(金) ※ 日程等の詳細は、追ってご連絡致します。

e-mail [khrc@quartz.ocn.ne.jp](mailto:khrc@quartz.ocn.ne.jp)

参加者氏名 (ふりがな)	性 別	年 齢	続 柄

### 会 員 消 息



「還暦記念コンサート～作曲家の60年を迎える～」吉川正夫さん

東海林也令子会員より

ピアニストで作曲家の吉川正夫さん (二木奈実子撮影)

難病の筋ジストロフィーの男性の詩に曲をつける活動を行ってきた作曲家でピアニストの吉川正夫 (60) の「還暦記念コンサート～作曲家の60年を迎える～」が23日、東京都中央区の浜離宮朝日ホールで開かれる。

吉川さんは国立音楽大大学院在学中からシャンソンの伴奏や編曲を始め、その後、中学校や福祉施設などを訪れて歌う“出前ライブ”を実行。さらに、筋ジストロフィーを患いながら詩を書き、今年5月に40歳で亡くなった鈴木信夫さんの詩に平成13年から曲をつけ始めた。氏は百万石RCの例会で講師をされた事があります。

(吉川政夫氏は東海林也令子会員実弟) 2011.7.16 07:47 産経新聞より

7/28の例会について 招龍亭にて 川 裕一郎様「僕たちが考える石川県」Part2 ～金沢編～  
李曉燕さんを囲む会 20:30頃まで アルコールを飲まれたい方は、個人でのお支払いを御願います。

食事は